

<p style="text-align: center;">医療制度改革 ～診療報酬の改定後の問題点と今後の対応～</p>

事務管理の立場から
～物品管理・設備管理の課題を含めて

鈴木 紀之 (財筑波メディカルセンター・筑波メディカルセンター病院
病院副院長兼事務部長)

1. 注目される改定項目からの検証

- 機能選別・・・療養病床の消滅、在宅療養、予防医学
- 人的評価・・・7:1看護体制、リハビリテーション
- モノから質に評価の視点は変わっている・・・医薬品・診療材料の差益消滅、軽装備医療
- 医療界の特権「企業運営責任」の軽減措置消滅・・・企業努力、費用対効果、優勝劣敗
- 消費者選択の比重増大・・・為政者と供給者だけの医療から消費者国民へ

2. いよいよDPC発進～その対策と展望～

- DPC＝自院の実力・・・正面から向き合う
- 伸縮融通無碍の裁量権は厚労省が握る・・・負け戦にしない工夫
- 病院全体での意思統一体制の水準を問う・・・漫然としたDPC対応の愚策
- 外来診療機能の位置付け
- 徹底すれば社会的矛盾が噴出してくる可能性
- コスト管理の無限大的可能性

3. 急性期病院における地域連携促進に向けての対応

- 紹介加算、急性期入院加算等廃止の功罪・・・病院からの視点で、魅力はあるのか？
- 在宅療養支援診療所の意味するところ・・・診療所からの視点で病院への見方が・・・
- 地域連携診療計画管理料・退院時指導料
- 地域連携小児夜間・休日診療料
- 外来診療は、医療費抑制の草刈場・・・病院・診療所の差を一気に縮めた
- 治験等への手配り

4. 変革対応物品管理編 「モノ」管理の意義

- 遅れる「物品管理」体制⇒だから、取り組めば即効果が期待できる
- 20～30%を占める材料費
- 重装備産業としての医療
- 管理が浸透すれば、組織は活性化する
- DPC導入は、変革の起爆剤
- 「モノ」の流れを具現化できる施設整備
- 手術室・物品倉庫・病棟は、未発掘鉱脈

5. 変革対応設備管理編

- 豪華さから使い易さへ
- 消費者へ訴求できる施設とは？
- 情報の非対称を解消する有効なハードとは？
- 医療法・診療報酬改定に即応した提案を待つ
- 省エネ対策を宝の山にしてい